

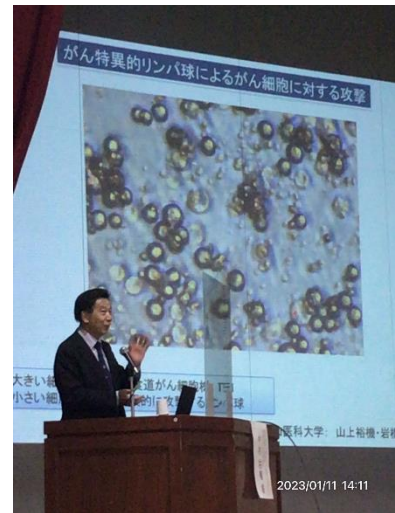
2023-1-11 ～ 中村祐輔氏講演会「100% 安全で、皆に効く薬はない！」～

1月11日（水）、高度な理数科教育実践システムの構築事業の一環として、中村祐輔氏を講師にお招きし、「100% 安全で、皆に効く薬はない！」というテーマでご講演いただきました。

講演では、外科医だった先生がどうして研究の道に進むことになったのかのエピソード、がん発生のメカニズム、ゲノム研究、オーダーメイド医療、これからの医学が目指す方向や、『世界に一つだけの花』の歌詞を紹介しながら個性を尊重する生き方に関わる内容にまで話題は及びました。また、体育館での講演後は、創造理数科クラスで、生徒たちの様々な質問に、分かりやすく丁寧にお答えいただきました。

生徒アンケートに目を通しましたが、科学の進歩と可能性を見出した生徒、自分の境遇と重ねて受けた止めた生徒、将来の夢と結び付けた生徒等があり、様々な思いが見て取れました。

色紙に「立川高校の皆さんへ Your possibilities are endless !!」というメッセージをいただきました。中村先生、ありがとうございました。



— 中村祐輔先生のご紹介 —

国立研究開発法人 医療基盤・健康・栄養研究所理事長（東京大学名誉教授、シカゴ大学名誉教授）
大阪大学医学部を卒業、外科医として勤務後、病気の解明や治療に役立つ「ゲノム医療」を国際的に牽引。
東京大学医科学研究所附属ヒトゲノム解析センター長、理化学研究所ゲノム医科学研究センター長、内閣官房
参与・内閣官房医療イノベーション室長、シカゴ大学医学部教授、公益財団法人がん研究会、がんプレジジョン
医療研究センター所長等を歴任、2022年4月国立研究開発法人医療基盤・健康・栄養研究所理事長に就任。
2003年紫綬褒章、2021年文化功労者